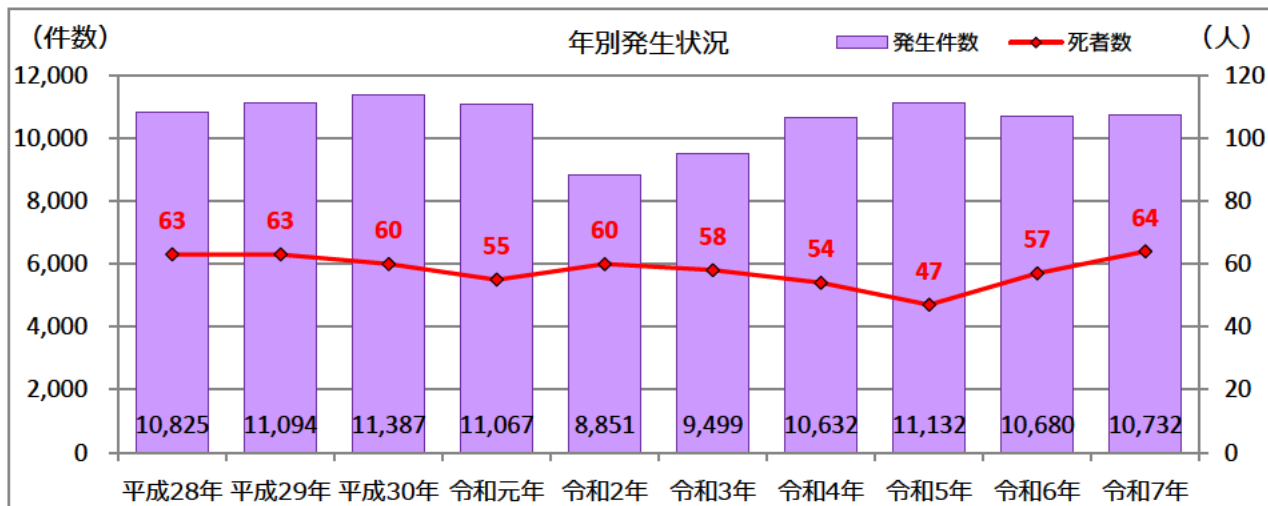


高齢者の交通人身事故発生状況（令和7年中）

○ 年別推移



年 別	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
発生件数	10,825	11,094	11,387	11,067	8,851	9,499	10,632	11,132	10,680	10,732
(指数)	(100)	(102)	(105)	(102)	(82)	(88)	(98)	(103)	(99)	(99)
死者数	63	63	60	55	60	58	54	47	57	64
(指数)	(100)	(100)	(95)	(87)	(95)	(92)	(86)	(75)	(90)	(102)
負傷者数	5,463	5,537	5,720	5,711	4,629	5,241	6,119	6,455	6,289	6,401
(指数)	(100)	(101)	(105)	(105)	(85)	(96)	(112)	(118)	(115)	(117)

※ 高齢者の交通事故とは、65歳以上の人に関係した事故をいいます。

※ 発生件数は、高齢者が第1、2当事者となった事故の合計件数です。

※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む高齢者の被害者数です。

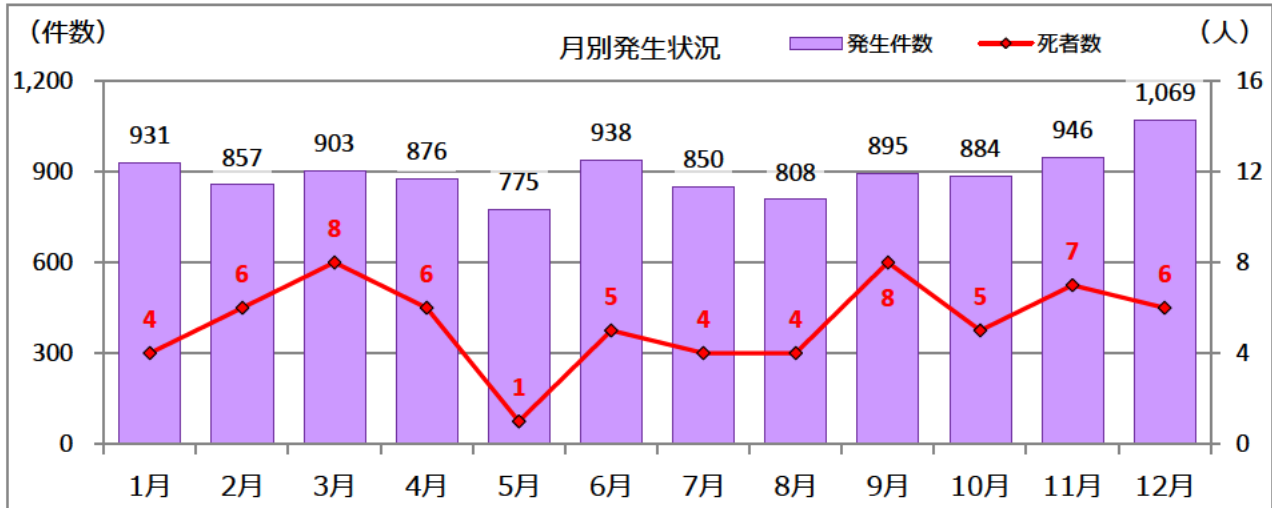
※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。

※ 表中の数字は2026年1月13日現在のものです。今後修正される可能性があります。

高齢者の交通事故の発生件数は、令和2年に減少しましたが、令和3年から再度増加に転じ、おおむね横ばいで推移しています。

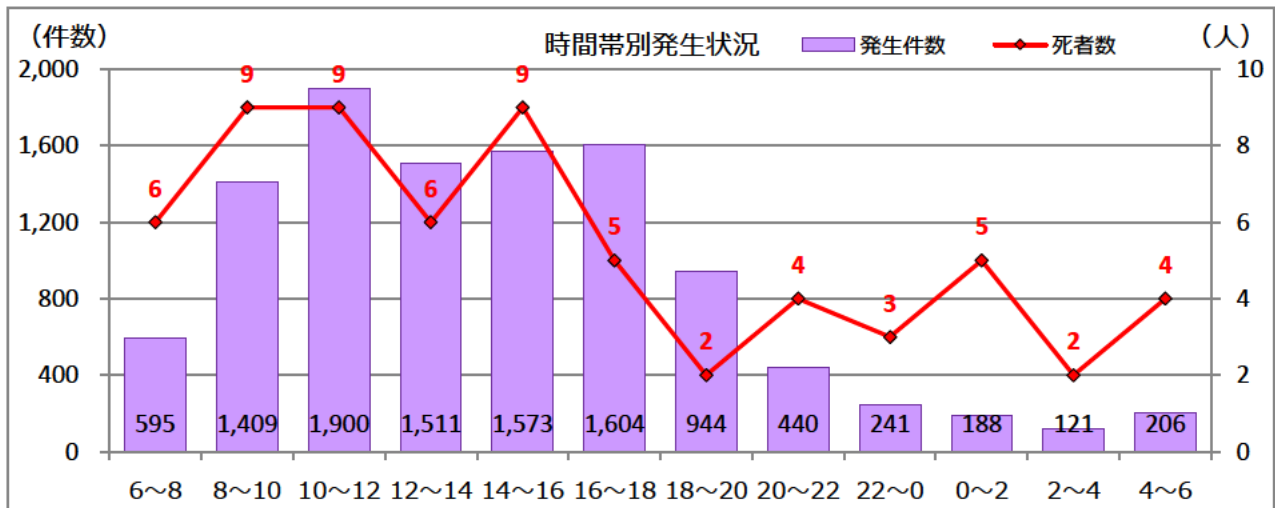
また、死者数も令和2年から減少が続いていましたが、令和6年から増加となり、令和7年は64人で、過去10年で最多となっています。

◎ 月別推移



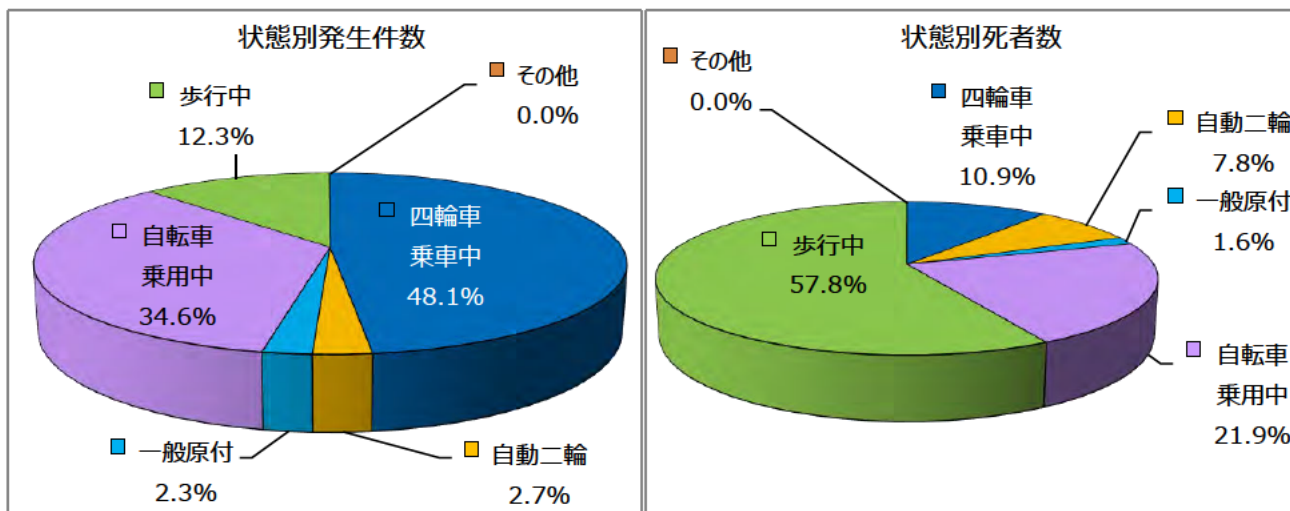
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	931	857	903	876	775	938	850	808	895	884	946	1,069	10,732
前年比	+70	+77	+11	+42	-132	+89	-21	+31	+28	-109	-41	+7	+52
死者数	4	6	8	6	1	5	4	4	8	5	7	6	64
前年比	-1	+2	+1	+2	-2	+1	+2	-1	+3	+2	+1	-3	+7
負傷者数	538	513	541	505	465	575	502	501	536	553	530	642	6,401
前年比	+31	+88	+9	+6	-61	+74	-23	+45	+18	-48	-61	+34	+112

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	595	1,409	1,900	1,511	1,573	1,604	944	440	241	188	121	206	10,732
前年比	+2	-27	+48	-53	+44	+93	-47	-2	+10	+10	-2	-24	+52
死者数	6	9	9	6	9	5	2	4	3	5	2	4	64
前年比	+4	+5	+5	-1	-2	-6	±0	-1	+1	+4	-1	-1	+7
負傷者数	327	806	1,259	999	990	983	478	223	102	69	51	114	6,401
前年比	-18	-3	+62	+4	+57	+86	-39	-20	-1	+2	-1	-17	+112

◎ 状態別発生状況



状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中		小計	自転車乗用中	歩行中	その他	計
		自動二輪	一般原付					
発生件数	5,160	292	245	537	3,715	1,315	5	10,732
前年比	-73	+3	-13	-10	+108	+28	-1	+52
死者数	7	5	1	6	14	37	0	64
前年比	-2	+2	-1	+1	+6	+2	±0	+7
負傷者数	1,182	239	190	429	3,494	1,290	6	6,401
前年比	-12	-1	-5	-6	+113	+15	+2	+112

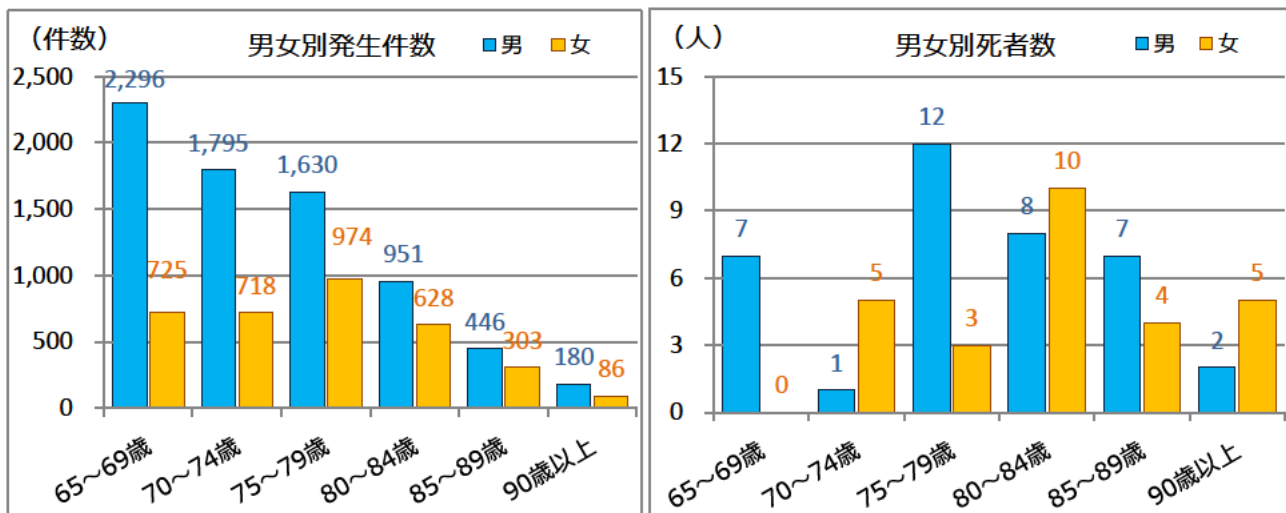
高齢者の交通事故を時間帯別にみると、発生件数は、10～12時が最も多く、死者数は、8～10時、10～12時、14～16時が各9人で最多、主に昼間帯が多発傾向です。

状態別の死者数では、歩行中が37人で最も多く、高齢者死者の57.8%を占めています。

徒歩で外出する際は、夜間・早朝など道路が空いているときでも、必ず「信号を守る」「横断歩道を渡る」といった交通ルールを守るほか、ドライバーからも目立つよう、「明るい色の服装にする」「反射材を身に付ける」などの工夫をして、交通事故に遭わないように努めましょう。

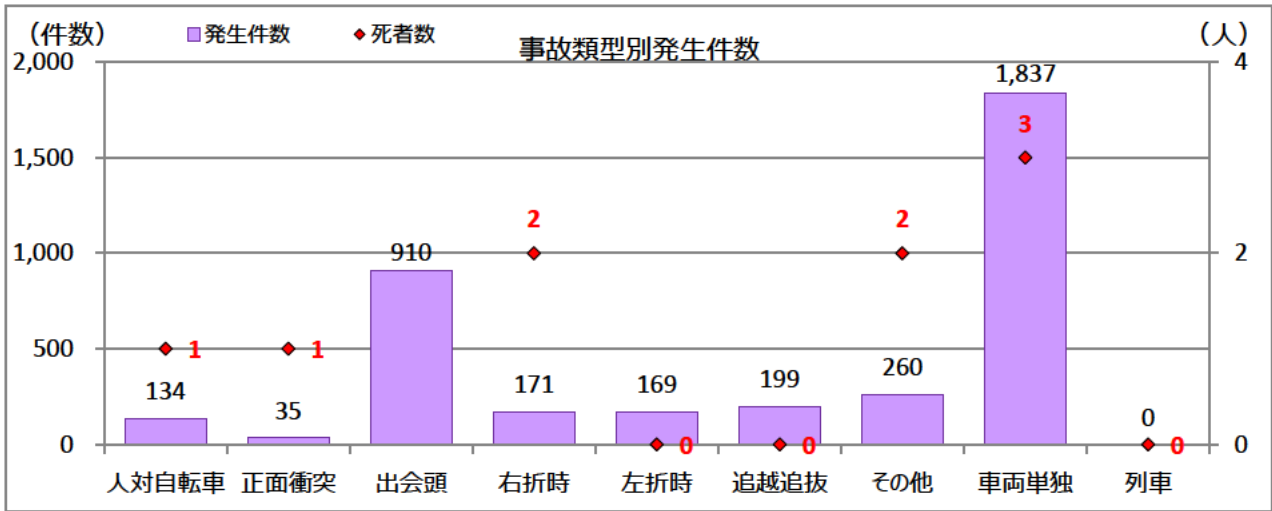
また、自転車乗用中の死者数は14人で、前年に比べ6人増加しました。自転車乗用中の重大な事故とならないよう、自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用してください。

◎ 男女別・年齢層別発生状況

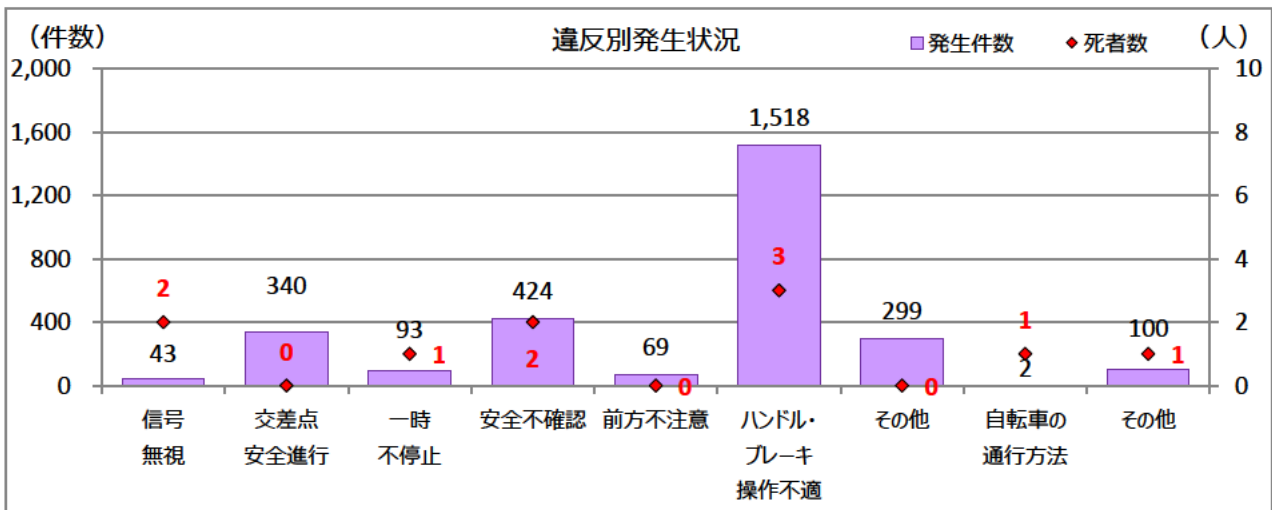


男女別/年齢層別		65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上	計
男	発生件数	2,296	1,795	1,630	951	446	180	7,298
	前年比	+190	-264	+18	+1	-16	+50	-21
	死者数	7	1	12	8	7	2	37
	前年比	±0	-7	+5	+1	+4	+2	+5
	負傷者数	955	717	714	532	323	155	3,396
	前年比	+99	-108	+27	-4	-14	+47	+47
女	発生件数	725	718	974	628	303	86	3,434
	前年比	-15	-111	+98	+20	+64	+17	+73
	死者数	0	5	3	10	4	5	27
	前年比	-6	+3	-4	+3	+2	+4	+2
	負傷者数	585	569	831	601	315	104	3,005
	前年比	+7	-128	+78	+23	+69	+16	+65

◎ 自転車乗用中の発生状況



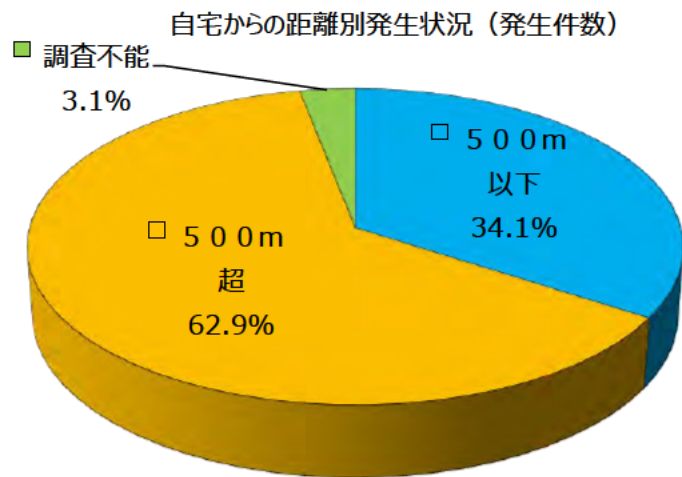
事故類型別	人对自転車	車両相互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追越追抜	その他				
発生件数	134	35	910	171	169	199	260	1,744	1,837	0	3,715
前年比	-22	-7	+65	-15	+28	+3	+6	+80	+50	±0	+108
死者数	1	1	5	2	0	0	2	10	3	0	14
前年比	+1	+1	±0	+1	±0	±0	+1	+3	+2	±0	+6
負傷者数	28	29	834	168	166	194	242	1,633	1,833	0	3,494
前年比	-4	-8	+45	-8	+27	+4	+9	+69	+48	±0	+113



違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	安全運転義務違反				自転車の通行方法	その他	違反なし	計
				安全不確認	前方不注意	ハンドル・ブレーキ操作不適	その他				
発生件数	43	340	93	424	69	1,518	299	2	100	827	3,715
前年比	±0	+24	-11	±0	-26	+21	-57	-3	+26	+134	+108
死者数	2	0	1	2	0	3	0	1	1	4	14
前年比	-1	-2	+1	+1	±0	+2	±0	+1	+1	+3	+6
負傷者数	40	303	81	344	44	1,502	264	1	83	832	3,494
前年比	+13	+12	-13	-16	-13	+18	-49	-3	+25	+139	+113

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (自転車)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	1,266	2,335	114	3,715
前年比	+22	+90	-4	+108
死者数	4	10	0	14
前年比	+1	+5	±0	+6
負傷者数	1,208	2,177	109	3,494
前年比	+18	+96	-1	+113

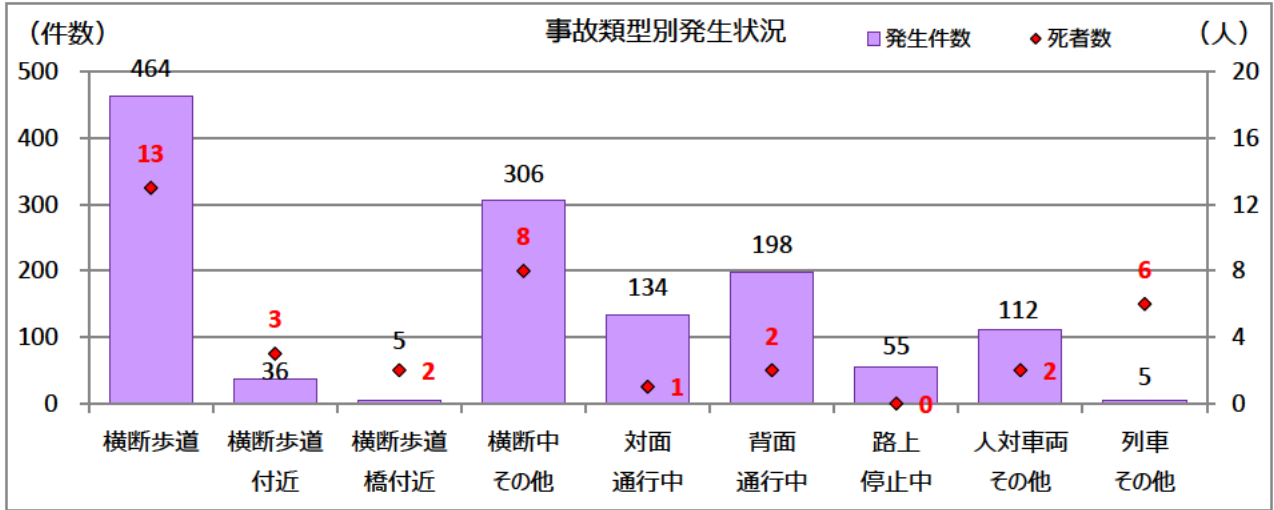
高齢者の自転車乗用中の交通事故は、単独事故や交差点などでの出会頭の衝突事故が多く、ハンドル・ブレーキ操作不適や安全不確認などの不注意を原因とするケースが目立つほか、交差点安全進行などの原因も目立ちます。

自転車の運転に必要なバランス感覚、注意力などは年齢を重ねるにつれ低下しますので、「いつも通り慣れた道だから大丈夫」という過信は危険です。

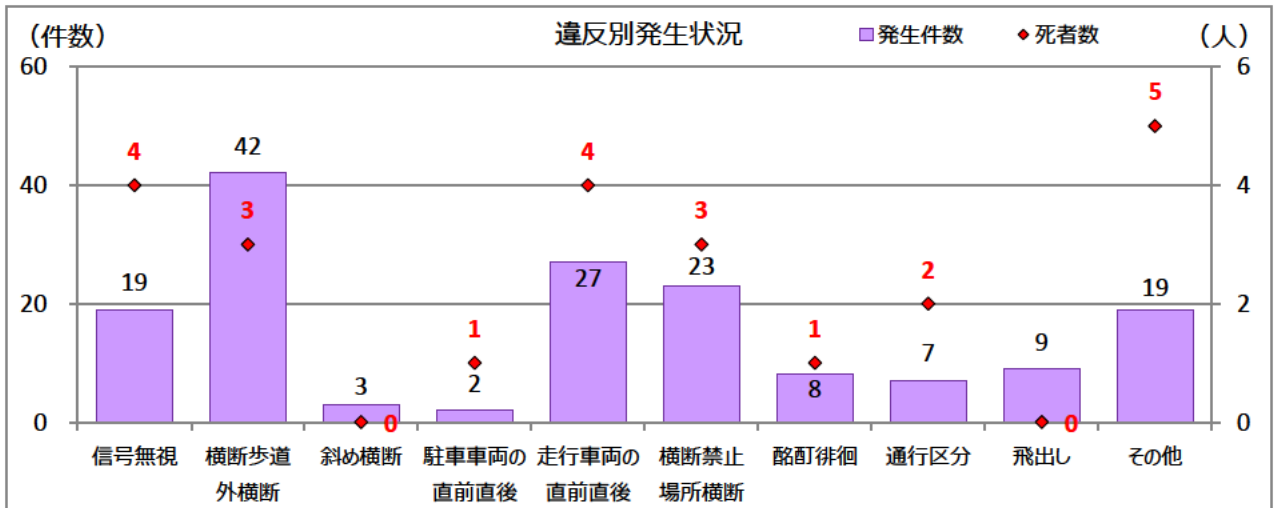
狭い道路や交通量の多い道路、急な坂道など、安全に通行できないときは、自転車から降りて通行してください。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールを守り、交通事故防止に努めてください。

◎ 歩行中の発生状況



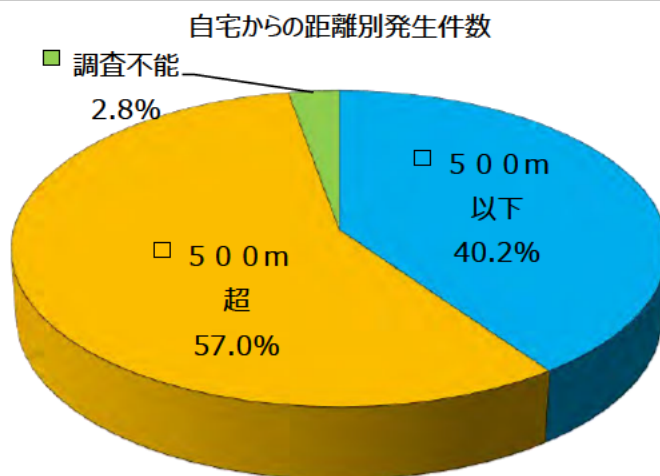
事故類型別	人 対 車 両									列車 その他	計
	横 断 中				小計	対面 通行中	背面 通行中	路上 停止中	人対車両 その他		
	横断歩道	横断歩道 付近	横断歩道 橋付近	横断中 その他							
発生件数	464	36	5	306	811	134	198	55	112	5	1,315
前年比	+17	+1	+5	-15	+8	±0	+9	±0	+9	+2	+28
死者数	13	3	2	8	26	1	2	0	2	6	37
前年比	-1	+1	+2	±0	+2	±0	+2	±0	-4	+2	+2
負傷者数	456	34	3	296	789	130	196	56	109	10	1,290
前年比	+19	+1	+3	-15	+8	-2	+6	+2	+12	-11	+15



違 反 別	信号無視	横断違反					小計	酩酊徘徊	通行区分	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道 外横断	斜め横断	駐車車両の 直前直後	走行車両の 直前直後	横断禁止 場所横断							
発生件数	19	42	3	2	27	23	97	8	7	9	19	1,156	1,315
前年比	-7	-10	-14	+1	+12	±0	-11	-1	+5	-2	+3	+41	+28
死者数	4	3	0	1	4	3	11	1	2	0	5	14	37
前年比	+3	+1	-2	+1	+2	±0	+2	-4	+2	±0	+3	-4	+2
負傷者数	15	39	3	1	23	20	86	7	5	9	13	1,155	1,290
前年比	-9	-10	-12	±0	+10	±0	-12	+3	+3	-1	-1	+32	+15

※ 「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※ 違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (歩行者)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	528	750	37	1,315
前年比	+42	-12	-2	+28
死者数	18	19	0	37
前年比	+1	+1	±0	+2
負傷者数	514	738	38	1,290
前年比	+35	-16	-4	+15

高齢歩行者の交通事故は、横断歩道を含めた道路を横断中に多く発生しています。

主な事故原因をみると、高齢歩行者側の横断歩道外横断、走行車両の直前直後横断、横断禁止場所横断が多くなっています。道路を横断するときに交通ルールを守らないと重大な事故につながります。道路を横断する時は、横断歩道を利用することはもちろん、必ず信号を守りましょう。

また、青信号で横断歩道を横断する場合であっても、いったん止まって左右の安全を確認してから横断しましょう。

一般的に、年齢を重ねると身体機能が低下します。自分で思っているほど速くは歩けないことや、とっさの行動がとれなくなることを自覚して、無理のない行動を心掛けることが大切です。

また、夕方・夜間帯はドライバーから見落とされないう、明るい色の服装にしたり、反射材を身に着けるなどの工夫をして、交通事故防止に努めましょう。